

かがやく花々

平和の子ら

学校法人平和学園
平和学園小学校
2014年度 学校だより 第11号
〒253-0031
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2
Phone 0467-87-1662/ 0131
Fax 0467-87-0411
サイト <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

年間聖句 (2014年度)

これらすべてに加えて、愛を身につけなさい。愛はすべてを完成させる
きずなです。(コロサイの信徒への手紙 3章14節)

新年を迎えて

校長 橘 明子

新しい年を迎えました。皆さん、冬休みはいかがお過ごしでしたか。「一年の計は元旦にあり」と言われます。しかし、計画は立てるけれど実際はなかなか計画通りにいかないことが多いのではないのでしょうか。毎日の些細なことが本当に大切なことだと気づかされるのも一年の始まりの時かもしれません。なぜなら、イエスさまの誕生をみんなでお祝いしばかりだから。

このお休みの間、たくさん楽しいことと出会えて幸せを感じた人、風邪を引いて寝込んでいたけれど、元気な時には気づかなかったことに気づかされた人、何気なく過ごせる毎日がどれほど豊かな時間なのかと嬉しく思った人。きっと皆さんは、いろいろな経験をして新しい年の迎えたのではないのでしょうか。

冬休みの間、私たちをとりまく世の中で、さまざまな事が起こりました。ニュースから流れてくる話は、心が痛むものが多くありました。自然災害だけではなく、神様に背いて争いを選ぶ若者が増え、人の手により命が絶たれるという痛ましい出来事がたくさんありました。「平和を。平和を。」と祈り、平和を求めることしか出来ない自分が情けなく、何をしたら良いのかと考えてしまいました。だからこそ、祈り続けていきましょう。きっと神さまは、今の社会で起きていることはご存知のはずですから。そして、今私たちが出来ることを、協力して行いましょう。

さあ、三学期が始まります。あっという間に終わってしまいますね。少ない時間の中で、子どもたちは思いっきり背伸びをしながら成長していくことでしょう。学校では、一人ひとりの子どもたちが豊かに成長できる環境を整え、一年間の集大成の学期にしていきます。

小さくて弱い私たちですが、お互いに尊重し合いともに生きる仲間として支え合う子どもたちに成長しますように。その傍らで私たち大人が一人ひとりをどのように支えることができるのかを考え、話し合いながら、三学期の歩みを進めていきます。

保護者の皆様には、この学期もたくさんのご協力とお支えをお願いいたします。

